

「雨」

私が考える雨水を楽しく活用する方法は、

屋上や庭に雨水を溜め、それを「雨」で「水」をつくることである。

その雨を「水」で「水」は「水」のことかというところ、

月間の中で全国的に最も雨が降った日の雨量

を予想する。というところ、これは自分の

住んでいる県だけを予想するもの、近畿や四

国などはその地方全体の県を予想するもの、ま

たは全国、一府県を予想するものなどを作り、

予想範囲が広がれば広がるほど賞金が上がる

仕組みにしてやる。これは前月の25日まで販

売の結果は各県の県庁所在地の気象庁のホー

ムページに掲載。などもあると普段全くアリ

ビタしない人もホーミングを見ようには

り、天気や気象情報に興味を持つ人も増える

でしょう。また、その人が観る天気予報の工

事、その最中に雨を溜め、それを活用するといっ

た、これをすれば「新しい屋上」で「購入者

も増えるでしょう。雨を溜め、これはあくまで「全国

的」に雨量の増減が、その日の自分の懸けた県の

雨量はのびもレパしたら0mmなわこのも
あまかもしれませわ。レかレだからニを
範囲が広がったおもしういを鬼います。この
雨くじに上った。雨が降る度くじのニとも鬼
い出したリ。気象情報も干エツリしたリなど
雨の日はい沈みがち気分が楽しくなること
鬼います。
それとこの雨くじは精神面だけではない
畜産にも役立ちます。くじによつて得た利益
の半分は賞金に、それもう半分は慈善事業
にあてるのであります。例えば雨が降らば生活用水
に困るという国に井戸を掘るために寄付した
り、豪雨によつて土砂くずれなどの被害を受
けた地域の復興のための支援金にしたりなど
であります。また昨年の東日本大震災によつて福島
の原発事故が起つた。原子力発電はやめるべ
きだ、という声が上がった。いまもその中
今の日本で期待されるのは水力発電や太陽光
発電だと思ひます。それと雨水を利用した
水力発電のためだけに在る設備もあるか、金に

使うのも良い粟だと思えます。もうすれば「雨^レじ」によ^ッて得たり金を活用びます。え、雨水自体を活用するこ^トが出来るか^ラびあ。こ^ウい[？]た設備をつくと雨を好ま^ニなる^トも増える^ビし[？]う。また雨^レじを^買う人は、予想が当た^ッて賞金がもらえればもちろ^ン嬉し^いび[？]あ[？]もし外れ^レしま^ッても自分^がレ^ジのため^ニ使^ッた[？]金は人を助けるた^めに貢献^シていま[？]あ。もう思^えば購入^者も気持ち^良く^レじを^買い[？]お^ンと[？]が[？]出来る[？]と思^いま[？]あ。